

IFTジャパンセクション主催ツアー

※価格確定版(25.03.13)

## IFT first 2025および アメリカにおけるAIを活用した食品開発研究 の最前線研修

IFT first は、世界最大規模の食品関連の展示会および学術会議です。IFTジャパンセクションでは、2025年も視察および研修ツアーを実施いたします。今回は、IFT firstへの参加に加え、下記の企画を実施いたします。多くの方のご参加をお待ちしております。

- 日程：2025年7月13日 (Sun) ~20日 (Sun) 6泊8日
- 費用：924,000円 (会員・賛助会員価格。空港税、燃油サーチャージ、大会参加費は別)
- 視察先： **olam food ingredients (ofi)**, **Monell Chemical Senses Center**
- その他：視察先訪問時には専門の通訳が同行します。

IFT first では通訳はつきませんが、ホテルおよび空港チェックインは日本語ガイドがご案内します。

- ① **olam food ingredients (ofi)** にてAIを利用した製品開発の最前線視察  
(親会社のOlam Group Limitedへ出資している三菱商事(株)にご協力頂いております)



- ② 味覚研究の世界をリードする  
**Monell Chemical Senses Center** にて  
AIを利用した味覚研究の最前線の研修

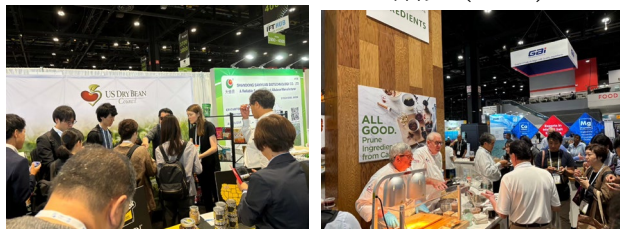


- ③ IFT first 2025 Food EXPOにてアメリカ農産物関連協会ブースの訪問ツアー  
アメリカ大使館農産物貿易事務所のご協力のもと、各ブースをご案内致します。  
(右下の写真が2024年の様子)

Monell Chemical Senses Centerにて研修 (2019)



IFT first 2024 Food EXPO 研修 (2024)



①ofiの視察、② Monell Center の研修 ③ Food EXPOの訪問ツアーのみの参加も受け付けます。  
参加される方には別途費用を請求致します(ツアー参加者は①②③の費用を含む)。  
①と②はそれぞれ5万円(非会員は+2万円) ③は3万円(非会員は+2万円)

● 日程 (一部変更する場合があります)

月日	日程	宿泊
7/13 Sun	AM 羽田空港発ーシカゴオヘア空港着 AM 到着後、鉄道にてダウンタウンへ 夕刻 IFT first レセプション参加	シカゴ
7/14 Mon	終日 IFT first 参加	シカゴ
7/15 Tue	終日 IFT first 参加	シカゴ
7/16 Wed	AM IFT first 参加 (午前のみ) PM ①olam food ingredients (ofi) にて視察研修 (大会シャトルバスにて移動)	シカゴ
7/17 Thu	AM シカゴオヘア空港発ーフィラデルフィア空港着 PM 到着後、鉄道またはタクシーにてダウンタウンへ	フィラデルフィア
7/18 Fri	PM ②Monell Chemical Senses Center にて視察研修 (タクシーにて移動)	フィラデルフィア
7/19 Sat	AM フィラデルフィア空港発ーシカゴオヘア空港経由	機中泊
7/20 Sun	夜 羽田空港着 解散	

● 宿泊先

シカゴ 7/13-16 (4泊5日)

The Congress Plaza Hotel

フィラデルフィア 7/17-19 (2泊3日)

Holiday Inn Express Philadelphia

※予約状況により変更となる場合がございますが、その場合も同クラスホテルをご準備します。

● 募集人数：15名 (最低催行人数10名、先着順)

● 申込締切：4月下旬 (詳細は正式な募集案内にてご案内します。)

問い合わせ先：IFTジャパンセクション事務局 東京農業大学食品加工技術センター内  
☎03-5477-2523 ✉[iftjp@nodai.ac.jp](mailto:iftjp@nodai.ac.jp)

旅行代理店：株式会社JTB 担当：坂江 健

注意事項：

- ・7月16日 (Wed) は正午ごろにIFT firstの会場を出発します。16日午後のIFT firstのイベントには参加できませんのでご注意ください。
- ・シカゴ空港ーホテル間、フィラデルフィア空港ーホテル間、モネル研ーホテル間は公共交通機関での移動となります。
- ・大会参加費に関して、昨年はアメリカ大使館のご協力のもと本ツアーの参加者のみ特別に無料にさせていただきました。本年は現在交渉中ですので、参加予定者には分かり次第お知らせします。